



## 愛知県保護者会たより

### 第48回全日本大学駅伝対校選手権大会の応援報告

文責 筆頭副会長 石井 勝  
写真 2年生副会長 山岡 洋海  
〃 1年生副会長 永田 敦士

愛知県保護者会会員の皆様、平素は保護者会活動へのご参加、ご協力ありがとうございます。  
今年の大学駅伝日本一を決める全日本大学駅伝対校選手権大会の応援報告をさせていただきます。この応援は、愛知県保護者会としましては学友会活動応援の一大イベントに位置付けられております。そして今回も東海三県が合同での応援体制を準備してきました。愛知、三重、岐阜県の日体大ファミリーが一致団結して応援してきましたのでご覧ください。

#### 【 熱田神宮西門スタート地点 】

11月6日(日)午前6時夜明け直前の気温は10.5℃当日の天気予報は快晴、最高気温は20℃と選手にとっては少し高め気温予想となりました。5時過ぎに会場近くの駐車場に着きましたが、すでにアップをして走



愛知県保護者会伝統の横断幕

っている選手が数人いました。日の出前の景色に張り詰めた緊張感が漂ってきます。6時頃に南門駐車場に応援団が到着したので挨拶にいきました。東京から夜行で移動してきたにもかかわらず皆さんピシッとした姿はさすが日体大応援団です。今年の応援ブースは、スタートラインより6番目と聞き早速現場へ移動し驚いたこと

に応援ブース前が不運にも生垣となっていましたので、愛知県保護者会の先輩方から歴代引き継がれてきた「がんばれ！日本体育大学」の横断幕をポールに縛り生垣の上に配置する作戦としました。その後、のぼり旗を役員たちで準備をしている間に大学広報の方々が到着し徐々に一般保護者、ファンクラブ愛知の会(OB・OG)、愛知県同窓会、岐阜県同窓会の皆様も駆けつけてくださり応援ブースの周りはいっぱいとなりました。更に今年は、日体大応援ブースの国道19号線を挟んだ向かい側にも、のぼり旗、そして愛知県保護者会旗を掲げ準備を整えました。



第92回

日本体育大学

愛知県保護者会たより

発行日 平成28年11月30日  
発行所 愛知県保護者会  
発行者 会長 深見 和義



応援ブース向かい側の愛知県保護者会旗

のは地元愛知県出身の富安選手でしたので、一層応援に力が入ります。選手たちが目の前を通り過ぎるのは一瞬でしたが、全員大きな声で声援をし、日体大の健闘を祈りました。

7時00分になり、各大学の応援団が一斉に賑やかな応援を開始しました。日体大応援団もリーダー部の指揮のもと、チアリーダー部、ブラスバンド部が一体となって応援し、私たちも応援団をのぼり旗で取り囲むようにして盛り上げました。

応援活動は8時までと決まっています。応援団の学生たちは7時から8時までの1時間、一度も休むことなく一生懸命応援を続けてくれる純粋な姿は何度見ても感動します。

スタート時間が近づくと、先程まで賑やかだった場所に静寂が訪れ、8時05分の号砲を合図に一斉にスタートしました。第1区の14.6kmを任された



応援団の様子

応援終了後には、応援に来ていただいた方々に日体大グッズ（タオル・手袋）の配布をし、のぼり旗もご希望の方には記念にプレゼントさせていただきました。その後、全員で記念撮影をしてスタート地点での応援は終了とさせていただきました。



スタート直後



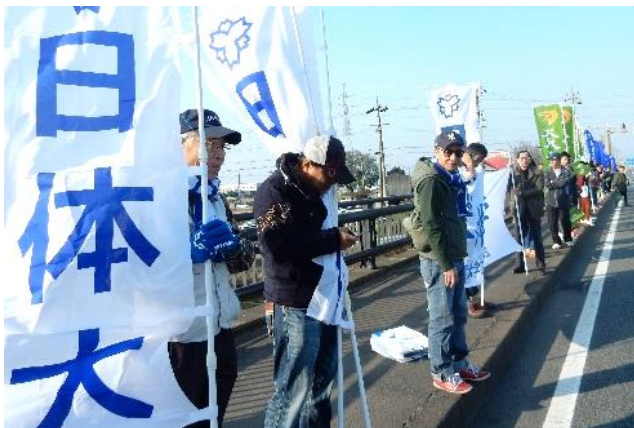
熱田神宮スタート地点応援終了後の記念撮影

早朝にもかかわらず応援に来ていただきました、保護者の皆様をはじめ、愛知県同窓会の皆様、岐阜県同窓会の皆様、日体大ファンクラブ愛知の会の皆様、本当にありがとうございました。日体大ワンファミリーとしての絆の強さを改めて感じました。また、今回応援に来ることができなかった保護者の皆様も、来年の駅伝応援には是非ともお越しくださいますようお願い申し上げます。

【 第1中継所 】

日本体育大学ファンクラブ愛知の会  
写真 顧問 船橋 安様

第1中継所付近は昨年と同様に「日本体育大学ファンクラブ愛知の会」の皆様が応援してくださいました。



第1中継所付近の応援の様子  
左が初代会長の松本 名誉顧問

ファンクラブ愛知の会は、愛知県保護者会のOB・OGで構成されていて、現役保護者会をあらゆる場面でサポートしていただける組織となっています。今年も愛知県保護者会初代会長であります松本潤名誉顧問も応援に駆けつけてくださいました。いつもありがとうございます。



日体大ファンクラブ愛知の会  
船橋 安顧問



また、今年より日体大ファンクラブ愛知の会の立派な横断幕が登場しましたのでご覧ください！



日体大ファンクラブ愛知の会の横断幕

右から、伊藤正幸顧問、得能一美会長、山口 博副会長



1区を走り終えた愛知県の富安選手(右)

早朝より第1中継所付近に集まってくださったファンクラブ愛知の会の皆様、本当にありがとうございました。

今後とも愛知県保護者会への温かいご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

### 【伊勢ゴール地点】



蕎麦切り才屋前 中央が谷釜学長

右から、三重県保護者会 別所副会長、小泉相談役

熱田神宮のスタート地点を後に、伊勢のゴール地点に移動しました。三重県保護者会が第2区～第8区のゴール地点の7区間すべて応援体制を整えています。伊勢で三重県保護者会の皆様をはじめ別所仁夫副会長、岩城 司顧問、小泉明人相談役と合流し、愛知県保護者会は神宮会館前を軸に応援を行いました。

今年は、日本体育大学 谷釜学長が伊勢ゴール地点にお越しいただいておりました。愛知、三重の合同応援に力強いサポートをいただき誠にありがとうございました。この場を借りてお礼申し

上げます。

伊勢のゴール地点は、人が多く応援場所をキープするのが難しいのですが、三重県保護者会の方々がスタート前の早朝より応援場所を確保されています。応援ポイントが多いにもかかわらず場所取りも行われ三重県保護者会の結束が感じられました。また今年も、日体大 OB でもある蕎麦切り才屋のお店の前を応援場所として提供して下さりゴール地点、神宮会館前と3か所が応援場所となりました。



神宮会館前の応援団



大会結果は残念ながら 13 位となり来年のシード権を獲得することはできませんでしたが、応援した私たちの方が選手の皆さんから今大会を通じ多くの感動や勇気ももらいました。悔しい思いや今後の課題などあると思いますが次の箱根にその思いをぶつけて欲しいと思います、そして更に成長し来年、素晴らしい走りを見せてください。



谷釜学長挨拶

競技終了後には陸上競技部のご厚意により、報告会を開催していただきました。最初に谷釜学長よりご挨拶と激励をいただき、駅伝ブロックの渡邊監督と選手代表で小野木主将より今回の駅伝の報告と来年の箱根駅伝に向けての抱負を述べられました。そして保護者代表で、三重県保護者会の別所副会長と愛知県保護者会の私で激励の挨拶をしました。



陸上競技部駅伝ブロック 渡邊監督

最後に、ご多忙の中お越しいただいた谷釜学長はじめ大学関係者の皆様、同窓会の皆様、愛知、三重両県の保護者会及び役員の皆様、日体大ファンクラブ愛知の会の皆様、早朝よりご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

来年の全日本大学駅伝対校選手権大会も何卒応援のご協力をお願いいたします。



小野木主将の大会報告



蕎麦切り才屋にて、私と谷釜学長



愛知県保護者会 石井の挨拶



[選手の皆さんと関係者全員で記念撮影](#)

## 「全日本大学駅伝対校選手権大会応援に参加して」

2年生副会長 山岡 洋海

今年も、恒例となりました「全日本大学駅伝対校選手権大会」の応援に参加してまいりました。



[山岡2年生副会長と  
岐阜県同窓会 米山恵津子会長](#)

去年、初めて駅伝を直に見て日体大の学生たちから興奮と感動を頂いたことを思い出し、朝早くから日体ファミリー皆さんの手で、応援ブースの設営・のぼり旗の作成など段取り良く進め、応援団リーダー部・チアリーダー部・ブラスバンド部の学生たちとひとつになって精一杯応援の声を出して参りました。

熱田神宮スタート後には、日体ファミリーの皆さんと記念写真を撮影し、日体大応援関係者の皆さんに記念品を配布し、その足で伊勢神宮のゴール地点に移動して三重県保護者会皆さんと合流し、選手たちの力の限り頑張っている走りを最後の一人まで応援することが出来ました。

残念ながらシード権には届きませんでしたが、学生たちから今年も感動と興奮をいっぱい頂きました。日体ファミリーの皆さん、お疲れ様でした。来年こそは優勝めざし頑張ってお応援しましょう！



## 1年生副会長 永田 敦士

今年初めて参加させてもらいました。全日本大学駅伝は熱田神宮をスタート地点とすることもあり、昔から身近なものでした。いつもはテレビ観戦でしたが、今年は沿道から選手たちに声援を送れることが、とても感動的でした。

力走する選手たちはもちろんのこと、その疾走する選手たちに応援を送り続けていた応援団リーダー部・チアリーダー部の皆さんの姿も素晴らしかったと思います。中でも最後の大東文化大学応援団とのエール交換は清々さを感じました。

今回は残念ながら、13位と健闘及びませんでした。次のビッグタイトルである箱根では、日体ブルーの選手が大躍進してくれるものと信じております。

貴重な体験をありがとうございました。



永田1年生副会長 (左)

## 4年保護者 深見 由美



4年保護者 深見さん (深見会長の奥様)

11月6日、駅伝応援のために熱田から伊勢まで行ってきました。今年で3回目の参加でしたが、今回も熱い応援を見ることができました。

保護者の皆様やOBの方々はもちろんですが、私の一番の楽しみは応援団リーダー部、チアリーダー部、ブラスバンド部の学生たちです。他の大学では休憩を少し入れることもあるのですが、日体大は一切休憩せずに応援を続けるのです！私は学生時代にマーチングドリルの経験があるので、あれだけの長い時間やり続けることの大変さが理解できる分、彼らの凄さに感動しました。

今年参加できなかった方も、来年はぜひ見に来てください。一緒にのぼり旗を持って応援しましょう！

もちろん、選手の皆さんの走りも感動しました。大柄な選手は一人もいないはずなのに、直接この目で見ると見る彼らの走る姿はとて大きく感じました。箱根での走りも楽しみにしております。

最後に石井団長はじめ役員の皆様、お疲れ様でした。来年も、OGとしてぜひ応援に駆けつけたいと思います。



### 編集後記

今年はシード権を獲得することができませんでしたが、東海三県の合同応援は全国保護者会でも例のない協力体制です。来年こそはシード権はもちろんのこと、優勝争いをしてくれると思いますので今後ともよろしくお願いいたします。

(筆頭副会長 石井 勝)

前回のたよりでの次号予告を変更しまして、全日本大学駅伝の応援報告を先に発行しました。支部会長連絡協議会の報告は次号とさせていただきます。

(会長 深見和義)